

クリーンピア千曲災害復旧だより

クリーンピア千曲の下水処理に関して、ご不便ご心配をおかけしております。
令和元年東日本台風から約6カ月が経ちました。これまでのクリーンピア千曲の復旧状況をお伝えします。

○ 被災状況

～千曲川の氾濫～ はんらん

- ・クリーンピア千曲が水没
- ・各種設備が破損し、下水処理が停止



写真は令和元年10月13日の様子

○ 流入する下水の排水（被災直後の対応）

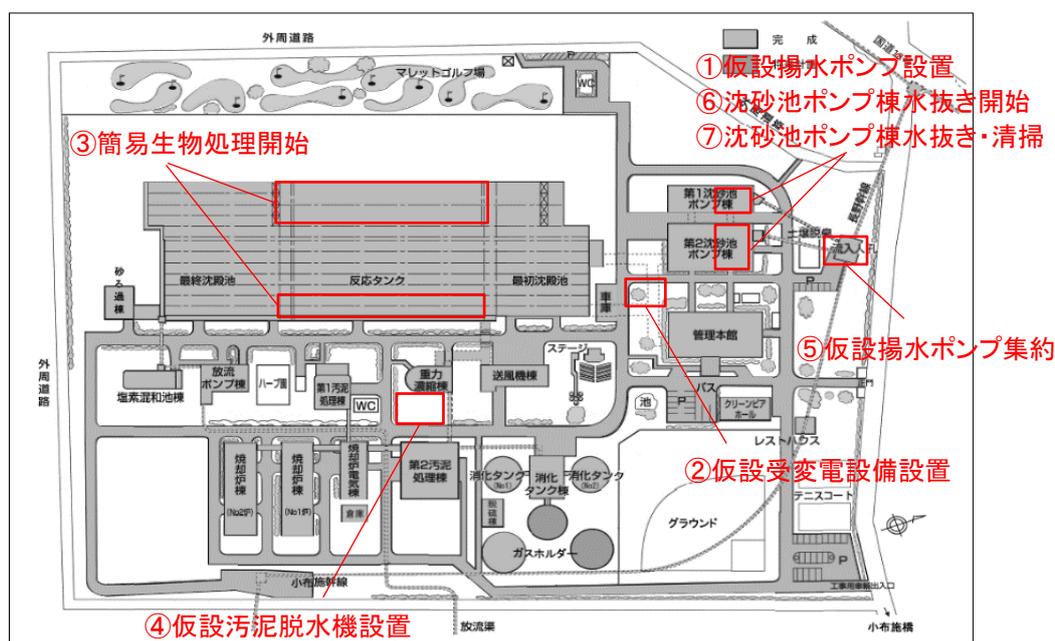


下水を汲み上げるポンプ設備が水没し、機能停止しました。水が街中のマンホールから溢れるのを抑えるため、各所から仮設のポンプを集めて下水を汲み上げました。

○ 半年間 (R1.10 ~ R2.3) の復旧の経過

- ～施設の復旧に向けて～
- ・水没した地下施設からの水の排水
 - ・故障した設備の代替機器を設置

今回のお便りでは、以下の①～⑦についての復旧状況をお伝えします。



① 仮設揚水ポンプの設置 (令和元年10月)



② 仮設受変電設備を設置（令和元年11月）



被災直後、電気の供給がストップし、複数の発電機（左写真）による運転を行っていましたが、外部電力を使用できる仮設受変電設備（右写真）を設置したことにより安定した給電が可能になり、本格的な設備の復旧を開始しました。

③ 仮設送風機による簡易生物処理開始（令和元年11月）



被災直後は簡易な水処理（沈殿・消毒・放流）を行っていましたが、仮設送風機（左写真）の設置により、下水を処理する水槽の一部に空気を送ることができるようになり、水をきれいにする微生物が自然発生し始めました。これにより簡易な生物反応処理（右写真）が開始され、千曲川への放流水の水質を徐々に改善しています。



自然発生した微生物

④ 仮設汚泥脱水機を設置（令和元年12月）



被災により、下水から発生する汚泥を処理する施設が機能停止していましたが、屋外に2基の仮設汚泥脱水機が完成しました。これにより、沈殿させた汚泥の搬出処理ができるようになりました。

⑤ 流入人孔に仮設揚水ポンプを集約（令和2年1月）



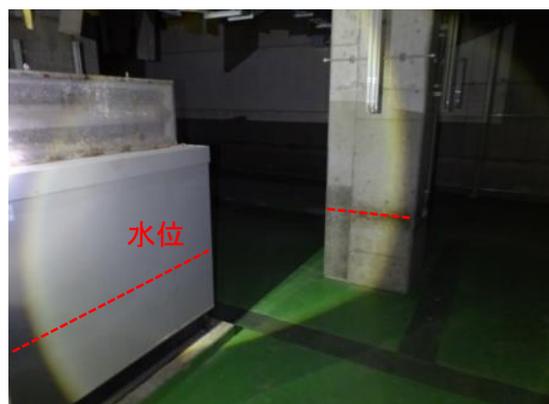
流入人孔及び沈砂池ポンプ棟にそれぞれ配備していた仮設揚水ポンプを流入人孔に集約しました。これにより沈砂池ポンプ棟の復旧作業ができるようになりました。

⑥水没した沈砂池ポンプ棟の水抜き開始(令和2年2月)



被災以来、水没していた地下部分(左写真)の水抜きが行われました。沈砂池ポンプ棟の横にバキューム車(吸引車)(右写真)を配備し、地上からホースで堆積した汚泥を吸い上げました。

⑦沈砂池ポンプ棟の清掃(令和2年3月)



地下部分(左写真)の水抜きが行われ、内部の清掃を行いました。

利用者の皆様には環境への負荷がかからない下水利用と下水道への排水量の削減につながる節水にご協力をお願いします。

完全な回復にはしばらく時間がかかりますが、仮設備による処理を行いながら、本復旧に向けて進んでまいります。今後も「クリーンピア千曲災害復旧だより」を発行し、復旧状況をお知らせしていきますので、ご理解・ご協力をお願いします。



ONE NAGANO

みんなでひとつに がんばろう信州

Working together to support one another

発行 千曲川流域下水道事務所
下流施設課

TEL: 026-257-4000

FAX: 026-257-4428

mail: karyushisetsu@pref.nagano.lg.jp